

産山村消防団第1分団3位入賞!



7月5日(土)、高森町の南阿蘇畜産農業協同組合において、第28回阿蘇郡消防操法大会が開催され、本村からは第1分団が小型ポンプ操法の部に出場し、見事3位入賞を果たしました。
選手の皆様やサポーター並びに関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。

8月

No.540
2014(平成26年)

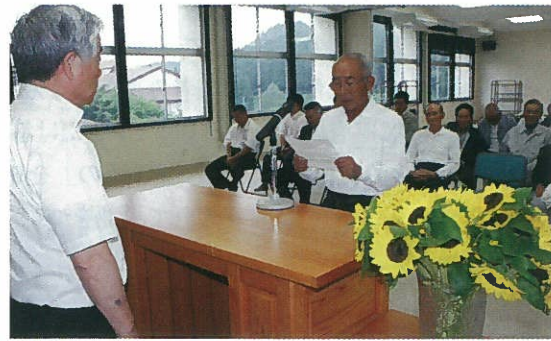


うぶやまパワー爆発！

7月6日（日）に行われた第68回阿蘇郡市民体育祭でグラウンドゴルフ（男子）が見事に優勝し、9月20・21日に山鹿市で行われる県大会阿蘇郡市代表の切符を手に入れました。また、クレー射撃でも団体2位並びに個人でも2位と4位に入賞し、県大会に出場します。大会を前に6月23日に行われた産山選手団壮行会（村体育協会主催）に集まった4団体（クレー射撃、男女グラウンドゴルフ、男子ソフトボール、軟式野球）51名の選手を代表して宣誓したグラウンドゴルフ男子の碓井文成さんは「選手の一人一人が産山村の代表であることを強く思い、県大会でも頑張ります。」と更なる目標に向け目を輝かせていらっしゃいました。

【郡市民体育祭結果】 ☆は県大会に出場 (敬称略)

クレー射撃	団体の部 2位☆	個人の部 2位 高橋 幸生☆ 4位 大塚 雄成☆
グラウンドゴルフ (男)	団体の部 優勝☆	個人の部 1位 中嶋 英昭
グラウンドゴルフ (女)	団体の部 2位	個人の部 2位 高橋 君子



【選手団壮行会時の選手宣誓】

新しい農業委員会がスタートしました

7月20日（日）から選挙・推薦で選ばれた（13）名の委員で農業委員会がスタートしました。これから以下のメンバーが3年間の任期で農業委員会を運営していきます。

選挙委員 産山地区：井 友秀、吉野 文夫
田尻地区：河野 勝徳、北林 幸澄
山鹿地区：井山 光則、高橋 國男
南部地区：池部 誓、本田 祐二
推薦委員 議会推薦：井 健二、井 洋美、佐藤 由佳
農協推薦：志賀 泰次
共済推薦：西村 隆則 ※敬称省略

農地の相談等ございましたら、地区の農業委員または役場農業委員会事務局までご相談ください。



一枚のレコード盤から思う

先日、職場の書庫に昭和の物であろうと思われる一枚のレコード盤を見つけました。レコード盤と言っても最近の若い人たちはそれが何なのか分からない人も多いのではないのでしょうか。ジャケット（歌の題名や歌詞が書かれた、レコードの顔ともいえる表紙）には「産山音頭」の文字と、次のような歌詞が印刷されていました。

今流行りの歌に使われるカタカナ文字や派手な言葉も見当たらないシンプルな歌詞ですが、じっくり読んでみると村の豊かな情景が浮かび、たおやかな時間の流れさえも感じます。歌詞に使われた言葉がしっかり吟味されたことが想像できます。

昔から日本人は、四季折々の自然や、微妙な色の違いなどを感性豊かな言葉で表現し、その一つ一つを大切にしてきました。産山音頭の一節一節からもそのことがうかがえます。

時には日ごろ歌っている歌詞をゆっくり歩くように読んでみると、これまでに気づかなかった思いや、ほんの少しの安らぎを見つけることができるかもしれませんね。

工藤圭一郎

産山音頭

作詞 産山村
作曲 岩代浩一
歌 あそ 邦子

一 阿蘇の山なみ 朝日に映える
里は産山 春霞がすみ
二 桑のみのり 広がる牧場
山の鉾杉 情けの霧に
濡れて抱かれて 夜を明かす
写そきれいな 二つの川に
三 尽きぬ流れの 夢が湧く
村を結んで 東へ西へ
北へ南へ 伸びる道
誰に見しよとて 久住の尾根は
赤い夕陽の 紅つける
四 神楽太鼓の 囀りに浮かれ
親が踊れば 子も踊る
今年しや豊作 稲穂も踊る
村は繁昌はんじの 秋祭り

一枚のレコード盤から思う



防ごう「犯罪と非行」。助けよう「立ち直り」

～社会を明るくする運動パレード～



7月の「社会を明るくする運動強調月間」に併せ、7月3日（木）に阿蘇中部地区推進委員会の保護司、更生保護女性会、民生児童委員等約40名の参加のもと、「社会を明るくする運動パレード」が中部地区（阿蘇市・産山村）で行われました。

この運動は、すべての人に更生保護についての理解を深めてもらい、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的に全国で展開されている運動です。当日は、チラシの配布や広報車によるパレード等が行われました。

また、午後からは本村において市原村長に法務大臣及び熊本県知事からのメッセージ伝達式が行われ、産山中学校を訪問し、山部保護司会長から星山中学校校長に啓発グッズが手渡されました。本村からは、保護司の山本慶剛さんと民生児童委員の井昭光さん、高橋頌慈さんが参加され、当活動に貢献頂きました。

阿蘇郡消防操法大会 3位入賞！

7月5日（土）に南阿蘇畜産協同組合駐車場（高森町）において、阿蘇郡6ヶ町村の消防団が参加し、第28回阿蘇郡消防操法大会が開催されました。

この大会は、ポンプ車操法の部・小型ポンプ操法の部があり、本村からは、第1分団（産山地区）が小型ポンプ操法の部に出場しました。

早朝より駆けつけた村民の方々や消防関係者の応援を背に、出場した操作員は優勝を目指し、少し緊張な面持ちの中にも集中力を持って競技に挑みました。審査の結果、惜しくも優勝は逃しましたが、堂々3位入賞を果たしました。

2月から約半年間の練習を重ねた成果を十分に発揮し、伝統ある産山村消防団の規律と技術を示すことができました。



出場した操作員

※今大会に出場した操作員

【指揮者】進 今朝範【1番員】吉田 護裕
【2番員】大塚 雄成【3番員】井 星二
【補員】井 信秋

永年の功績に『感謝状』



各地区の監督や役員と記念撮影

「産山村ソフトボール協会」並びに「産山村審判協会」の発展向上に対し、永年にわたりご尽力を頂きました橋本工さん（東田尻）が、この度産山村審判協会の会長職を勇退されるにあたり、両協会から感謝状が送られました。

橋本工さんは、産山村審判協会の会長を約22年間務められ、地域の方々と協力しながら、毎年村ソフトボール大会を開催しており、春季と秋季には各地区のソフトボールチームにより熱戦が繰り広げられています。また、選手集めに四苦八苦しながらも、毎年阿蘇郡市民体育祭に産山村チーム（監督）として出場されており、まさに「継続は力なり」を体現して頂きました。長い間、本当にご苦労様でした。

今月のわくわくキッズは6月28・29日に行われた中学校の中体連大会の様子と今年度タイへ派遣されるヒゴタイ交流生の事前のタイ語等の学習の様子をお伝えします。

●野球部

朝方までの雨も止み、一の宮総合グラウンドで、予定より2時間遅れで一回戦(対白水中)が行われました。4月に7年生10名が入部し、待望の単独チーム結成以降、九電旗3位他、6勝4敗の戦績と上昇ムードで臨んだ中体連。しかし、初めて経験する独特の張り詰めた緊張感の中、選手たちの動きは固く、序盤から劣勢に立たされ、日頃の力がなかなか発揮できませんでした。残念ながら初戦で姿を消したものの、冬場6名で走り込み、技を鍛えてきた選手たちに拍手を送ります。

(文責:伊佐先生)



●バスケットボール部

初戦高森中、前半リードしつつも思い通りのプレーが出せずに迎えたハーフタイム。後半気持ちを切り替え好プレー続出。流れも良くなりシュートが決まった後の笑顔が光る。選手と応援が一体となる。61対41で試合終了の合図。2日目の準決勝、他のチームに100点ゲームで勝ってきた阿蘇中を相手に頑張った。全力を出し切り24対87であったが、3位の表彰状を手にした生徒たちの笑顔は一生(勝)の記念となった。応援ありがとうございました。

(文責:市原先生)

「うぶやま学」で本年度第26回ヒゴタイ交流派遣団の事前指導が現在行われています。御船町から出かけてこられる福永夫妻(奥様がタイの方)によりタイ語会話、タイの文化等の指導をマンツーマンで指導して頂きました。派遣団は生徒男子1名、女子3名、引率教諭1名で7月20日から3週間派遣されます。交流生は、タイのそれぞれの家庭に3週間ホームステイし、カセサート大学付属中学校に通い、授業にも参加し、各種の体験や交流を通してグローバルな感覚を身に付けて帰国することでしょう。



福永さんの奥様より指導

福永さんより指導

福永さん夫妻と交流生

福祉サービス
センター

「ほっと館」です



産山村大和657-2
tel0967-25-2233
fax0967-25-2281

「脳に刺激を与えましょう」

ほっと館では、認知症予防に取り組んでいます。毎日、レクレーションに頭の体操や指先を使った活動などを取り入れ、脳が刺激を受けるようにしています。脳を刺激するための「頭の体操」の一部を紹介します。皆さんもやってみてください。

① 古今東西ゲーム

例題：野菜の名前を知っているだけ答えて下さい。

*ほっと館では利用者みんなで考えて、105個ありました。

例題：都道府県の名前を知っているだけ答えて下さい。

例題：あなたの周りにある「赤いもの」を知っているだけ答えて下さい。

② 虫食いクイズ(○に字を入れて単語をつくる)

例題：「○ん○」となる単語をできるだけたくさん答えて下さい。

例題：「が○○○」となる単語をできるだけたくさん答えて下さい。



皆さんいくつ答えられましたか。新聞や雑誌にも間違い探しや簡単なクイズなどが載っていますので、是非脳に刺激を与えてください。また、ほっと館には認知症介護の専門知識を持つ「認知症ケア専門士」と「認知症ライフパートナー」がいますので、認知症について何でもお気軽にご相談下さい。

写真館 (保育園児が遊びに来てくれました)



ー産山の小中一貫教育2 (ヒゴタイイングリッシュ)ー

平成19年度に国の特区で始めた産山村の小中一貫教育は、平成21年度からは文科省の教育課程特例校という制度に引き継がれています。これは、小中一貫教育が全国的に広がり、もはや特区という形をとる必要がないと国が判断したためです。

学校では国語や算数などの「教科」やそれ以外の「領域」で学校の教育計画を作っていますが、この計画を教育課程と言います。領域の内容は、「道徳」や教科の内容を超えた「総合学習」、それに学級会や学校行事などを取り扱う「特別活動」及び小学校の外国語活動の4つです。

しかし、産山には国が定めたこの教育課程にないヒゴタイイングリッシュ、うぶやま学、チャレンジ学習があります。このような特別の教育課程を文科省の承認を受けて実施しているため、産山小中学校は教育課程特例校という訳です。

今回は、ヒゴタイイングリッシュについてお知らせします。

ヒゴタイイングリッシュを始めた背景には、皆さんもよくご存じのヒゴタイ交流をより充実させたいという願いがありました。ヒゴタイ交流では、異国の文化を理解し、意見を交換し、日タイ両国の友好を築くことをねらいにしていますが、そのためには意思疎通に必要な共通の言葉が必要で、それが英語であったという訳です。これが一番の理由ですが、その他にも英語の学力そのものを高め、学習塾が豊富な熊本市などとの英語学習環境の較差を緩和したいという考えもありました。

ヒゴタイイングリッシュは、1年生から9年生までの英会話科と6年生の英語科で構成されています。ヒゴタイイングリッシュは二つの教科をまとめた語でヒゴタイイングリッシュ科という教科はありません。これらの二つの教科の1年間の学習時間数は下表のとおりです。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
英会話科	20	20	35	35	35	35	35	35	35
英語科						35	(140)	(140)	(140)



英会話科では、県教育委員会が発刊した音声 CD テキストを主な教材として活用して、基本的な英会話ができるよう指導しながら、積極的なコミュニケーションを促しています。

6年生の英語科では、中学校1年生用の英語教科書を先渡しして、第3課まで学習することを基本に、アルファベットの習得、簡単な英単語を書くことを重視して学習しています。また、小学校の英会話科や英語科では、中学校の英語教師とALT(外国語指導助手)が小学校に行き、小学校担任と一緒に指導しています。

学校の先生方の努力もあり、ヒゴタイイングリッシュは英語の学力向上に大きな効果を発揮しているようです。

小学校向けの英語検定、通常中学校からの実用英語検定では以前に比べかなり好成績を納めています。例えば、昨年度の中学校3年生では、高1終了程度の準2級に1名、中卒程度の3級に約6割強の生徒が合格していますし、12月にあった県の学力テストでは7年生の英語の定着率が県平均の59.7に比べ 71.9であり、小中間の英語学習のなめらかな接続ができているのが分かります。



阿蘇郡市内で小学校英語を導入しているのは、産山小、小国小、高森中央小、波野小の4校ですが、国は2020年までに全国の学校で、小学校5・6年生は正式教科として、3・4年生は外国語活動としての英語教育の導入を目指しているようです。

分駐所だより

産山波野分駐所

花火の取り扱いについて

夏休みに入り、外で花火をする機会も増えるのではないのでしょうか。花火には火薬が使われており、取り扱いを誤ると、火災や怪我の原因になります。遊ぶ際には、以下の点に注意しましょう。

●花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばないようにしましょう。

●風が強い時は、遊ぶのをやめましょう。

●水が入ったバケツを用意して、遊んだ後は火が消えていることを確認しましょう。

●大人と一緒に遊びましょう。

●たくさんのお花火に、一度に火を着けないようにしましょう。

●吹き出し、打ち上げなどの筒物は、途中で火が消えても中をのぞいてはいけません。点火する際も、筒先に顔や手を出してはいけません。

●分解するのは危険ですので絶対にやめましょう。



食中毒に注意!



夏は食中毒が発生しやすい季節です。主な症状は腹痛、下痢、嘔吐で、特に子供や高齢者は体の抵抗力が弱く、感染すると重症となる恐れがあります。普段からの予防を心がけましょう。

食中毒予防の三原則

つけない

食材に菌をつけないようにしましょう。調理前には手を洗い、調理器具はしっかりと洗浄、消毒しましょう。

増やさない

食品についた菌は、時間の経過とともに増えるので、調理後は早く食べましょう。

やっつける

ほとんどの菌は熱に弱く、しっかりと加熱することで殺菌することができます。



夏真っ盛り、何食べよう?

8月の図書室開放日

第2・第4土曜の

9日(土)・23日(土)
10:00~15:00



小中学生にとっては「あ〜あ、夏休み、もう残り半分しかない」という時期になりましたが、子どものいるご家庭、特に台所をまかされた主婦(主夫)にとっては「まだ半分か・・・」とため息の出る頃ではないでしょうか。私も娘の学校の長期休暇のたびに、毎日の昼ご飯は悩みの種で、給食のありがたさを身にしみて感じていました。子どもがいなくてご家庭でも、一番暑い時間帯の昼ごはんは、食欲減退気味になりがちです。毎日そうめん、とならないように、作りやすく食べやすい料理やおやつの本をご用意しました。食事と睡眠をしっかりと、こまめに水分補給をして、今年の猛暑を乗り切ってください。そして開放日には図書室に涼みにいらして、骨休めをして頂けますように。

阿蘇世界文化遺産リレーコラム ～守っていききたいわがまちの景観と人々～

コラム第23回 草原と観光の融合 西原村 担当:西原村

俵山のふもとにある「萌の里」は、地元特産品、新鮮野菜や田舎料理のレストランなど、南阿蘇の恵みが詰まった交流施設です。平成15年に俵山バイパス・俵山トンネルが開通したことにより、日頃から多くの観光客で賑わい、その景観から訪れる人に安らぎと癒しを与えています。

その「萌の里」の背景には、阿蘇カルデラの西側斜面に位置する広大な草原が維持されており、阿蘇の草原と観光地が融合した「景観整備」が図られています。

また、西原村では、毎年春に阿蘇全域において行われる炎の祭典「阿蘇の火まつり」の一環として、草原において「山の神まつり」が開催されています。

さらに、同時期に阿蘇地域一帯で行われる「野焼き」においても、俵山の山開きと兼ねて「夜の野焼き」を行っています。春の夜、幻想的な炎が音を立てながら山を包み込む姿は、毎年観光客やカメラマンを魅了しています。

ぜひ皆さんも一度足を運んで、雄大な草原と観光施設の融合を、体感して楽しんでみられませんか？

『世界遺産こぼれ話』Vol.14 -世界遺産1000件突破！-

去る6月15日～25日、カタールのドーハで開催されていた「世界遺産委員会」において、群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録されました。日本の資産としては、文化遺産・自然遺産を含めて18件目の世界遺産となります。

また、今回の世界遺産委員会では、他にも様々な資産が登録されており、総数はついに計1,007件となりました。

ちなみに、ちょうど1,000件目の世界遺産はアフリカのボツワナにある「ボカバンゴ・デルタ」という自然遺産であり、これは自然美や生物多様性を持つ湿地帯が評価されたものです。

世界遺産委員会は毎年6月頃に開催されており、熊本県初の世界遺産登録を目指す「万田坑」と「三角西港」を含む「明治日本の産業革命遺産」は、来年ドイツのボンで開催される委員会において審議が行われる予定です。



俵山交流館「萌の里」と「俵山」



幻想的な炎に包まれた俵山

熊本市子牛市場品種別セリ成績表(平成26年7月)

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

褐 毛		○市場セリ日:平成26年7月2日(水)～4日(金)					
	性 別	頭 数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去 勢	94	533,911	12,399	310	1,722	261
	メ ス	67	468,543	▲10,966	293	1,601	278
産山牛平均	去 勢	3	534,240	▲7,920	320	1,670	273
	メ ス	4	463,050	▲18,990	291	1,591	290

黒 毛							
	性 別	頭 数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
県市場平均	去 勢	373	605,423	▲2,757	294	2,059	274
	メ ス	284	515,757	▲20,959	269	1,918	281
産山牛平均	去 勢	18	620,400	27,544	299	2,075	276
	メ ス	9	493,440	▲12,816	264	1,869	286

健康小話



産山村診療所
林田 来介 先生

私にとって、夏と言えばやっぱり海です。私が育った口之津にはきれいな海がたくさんありました。小6の夏休み、友達数名で浮いているブイ伝いに1キロ近くの遠泳をしたのを覚えています。夏休みが終わる頃には、日焼けした皮が数回剥けて真っ黒になりました。

今でも夏が来るとそわそわします。子供の頃の体験が身体に染みついているのだと思います。産山の子供たちにも楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

7月20日(水)、阿蘇医療センター(阿蘇中央病院)の完成式典に出席しました。MRIをはじめ充実した設備が披露されました。8月上旬から新しい施設での診療が始まります。

患者さんと医師・医療機関の関係って結構難しいなあと思います。医者にも得手不得手があります。あ

る医者にとっては簡単なことでも、別の医者にとっては難しいこともありま。患者さんには解りにくいことです。その事がきっかけで、誤解や不信感が生まれたりもします。

五年たつて、やっと産山の皆さんと

いい関係が出来てきたなあと感じています。私に出来ること、出来ないことも概ね分つて貰えていると思います。皆さんからは遠慮なくいろんな相談が来ますし、私も率直に返せるようになりたいです。



こんにちは! ロストンです。

※この広報原稿はロストン先生が日本語で書いています。
村内で会った時は、気軽に話して下さい。



Roston Willis
(ロストン ウィリス)

こんにちは皆さん。産山は本当に暑くなってきましたね。テネシーも暑く、毎日32度ぐらいあります。

もう夏休みになりました。私は中学生の頃夏休みが大好きでした。夏休みは2ヶ月あります。宿題と部活がありません。私は毎日外で犬と友達と朝から晩まで遊んでいました。でも産山中学校の夏休みはアメリカの夏休みと違います。ここでは夏休みなのに生徒たちはよく学校に来ています。授業も続きます。初めて見た時はびっくりして信じられませんでした。アメリカでは夏休み中学生たちは全然学校に来ません。先生たちも来なくて、別の仕事をしています。アメリカの生徒たちはかなり暇です。しかし、中学生に暇な時間がそんなにあれば、危ないと思います。私はアメリカより日本の制度の方が良いと思います。



地 籍 調 査 17 年 間 の 成 果

実施年度	実施済面積K㎡	筆数(筆)	事業費(千円)	調 査 区 域 【 】 大字
平成6年度	0.33	249	4,950	【山鹿】瀧ノ上・栗原・岩下
平成7年度	1.58	901	20,020	【山鹿】栗原・後呂地・仲山鹿・法泉寺・橋ヶ谷・盗人谷・堂ノ上・家壁・下ノ原・孫藤野
平成8年度	2.75	570	21,510	【山鹿】上山鹿・妙見・上大蘇・上赤川・上長畑・長畑・上黒瀬戸・赤川・黒瀬戸
平成9年度	4.36	1,031	52,460	【山鹿】杖木原・井手大祖・深瀬・北向山・梅木・小平川・烏帽子塚・刈又・東米ノ尾 長山・迎谷・中野・小屋・向キ・大戸・牛首・猿越・田代・大蘇
平成10年度	4.99	1,121	58,960	【山鹿】平谷・下芋原・本谷・牧野・笹蔓・ハゲノ尾・グミ川・内入・石田・板熊・吹原 平川・上鶴・竹ノ屋所・徳ノ尾・蝙蝠谷・大小・米の尾 【田尻】 下小柏・上小柏
平成11年度	4.59	1,049	48,310	【田尻】中田尻・勝負園・福傳寺・鶴崎・戸屋ノ尾・東内入・下東内入・西内入・戸屋尾 天神本・下田尻・北下田尻・下薫巢・中薫巢・上薫巢・冬木原・鶴宇土・曲谷
平成12年度	4.42	956	49,660	【田尻】上釜蓋・下釜蓋・上和田・和田代・上田尻・西和田・下西小坪・中西小坪 東小坪・西小坪・北西小坪・上勝負園・釜割・戸甲山
平成13年度	9.63	729	48,870	【田尻】中釜蓋・沢水・蓬原・東茱萸木原・西茱萸木原・上竹の畑・後谷・東竹の畑 竹の畑・西竹の畑 【大利】南ツヅラ崎・中ツヅラ崎・北ツヅラ崎・北大久保・南大久保 境目・大久保・菅無田・影ノ木
平成14年度	4.38	1,035	40,490	【田尻】茱萸川・東田尻・下竹の畑・下茱萸川 【産山】北永山・下芋原・上芋原・永迫・小迫・小ヶ倉・小屋迫・下岩宇土・立山・井川平 上岩宇土・下山吹 【大利】中荻ノ久保・上荻ノ久保・下止り山・上止り山・下モウ谷 上モウ谷・古桑野・有馬ヶ淵
平成15年度	4.5	402	35,610	【産山】上笹鶴・道口・荻ノ久保・上妙見・宮鶴・上鶴・上西・中山吹・瀬木の本・中尾 上中尾・板木・山吹谷・上山吹 【大利】下高野原・中高野原・上高野原・下荻の久保 木落し・箕畑・棚ヶ久保・キギナ原・堀切
平成16年度	2.93	996	40,820	【産山】ニツ山・上大山・上仁田尾・下辻・堀田・宮ノ尾・乙宮・上馬場崎・下馬場崎 三ツ山 【大利】上堀ノ口・年山・年山北向・山中北向・山中・谷山中日向・原山中 ヘラ・境の谷
平成17年度	2.7	880	38,170	【産山】白岩・妙見・本坂・下栗原・川尻・川廻・下仁田尾・下大山・岩ノ上・上栗原 矢所・馬の背・城ヶ尾・寺坂・笹鶴 【大利】川原・小ヶ倉・ヤニヤ 【山鹿】瀬戸ノ口
平成18年度	2.84	1,108	40,610	【産山】灰迫・好後迫・大迫・牧・下御湯船・樽メキ・梅木・永山・向妙見・上御湯船 湊・下丸田・上丸田 【大利】原大利・鶴・下原大利浦・上原大利浦・下宇津保木・上宇津保木・下堀ノ口
平成19年度	2.09	1,170	45,490	【産山】日向・小園・迫・栃川・太田・中徳ノ尾 【大利】辻・上小久保・原芹川・原小久保・大エリ・釜床ノ上・入用・大利・大利北向・キサギ
平成20年度	2.39	1,102	38,400	【産山】小村・泉・上藤名畑・片平・松本・下宇土・上宇土・下栃木・上栃木 【大利】朝名部・下永尾野・上永尾野・下小久保・ザメキ谷・谷芹川 【片俣】寺村・下川・永尾野・東村・西村・古川
平成21年度	1.86	885	33,060	【産山】横井場・飛瀬・徳ノ尾・下鶴・石尾野・耕院庵・高畑・新開・日尻迫・荻ノ迫 【片俣】柄杓田・迫・樽尾・山口・戸無ヶ原・高野原・横迫・上壁
平成22年度	1.83	665	40,560	【産山】政ノ木・戸ノ口・不入野・鶴・下樽原・上樽原・葛・日ヶ暮・井ノ迫 【片俣】堀ノ口・中園・石佛ヶ原・城ヶ尾・千部塚・御迫
平成23年度	1.44	447	25,870	【産山】境ノ松・境目・廣瀬・杉ノ木・台宇土・藤名畑・隠河内 【片俣】須戸ノ口・瀬戸ノ口・夕日当・馬ノ戸・連角・瀬戸・境畑
平成24年度	0.91		5,500	産山村全域、集成図作成
合 計	60.52	15,286	689,320	

くらしの 情報 8月

●役場電話番号
総務課 25-2211
企画振興課 25-2211
住民課 25-2212
経済建設課 25-2213
教育委員会 25-2214

「産山ふるさと寄附金」ありがとうございました

7月に御寄付頂いた方々です。
(尚、寄附金の情報公開により一部の方については、氏名等の記載をしておりません)

	氏 名	住 所	寄付金額(円)	お礼の品
1	内藤 雄順 様	愛知県名古屋市	10,000	ヨーグルトセット
2	阿部 展祐輝 様	群馬県前橋市	30,000	お肉外
3	山岡 一昭 様	神奈川県横須賀市	30,000	お米
4		愛知県海部郡大治町		お肉外
5		神奈川県横浜市		ビーフセット
6		大阪府吹田市	30,000	お米
7	東好之、由美子 様	青森県八戸市	20,000	ブッセセット外
8	林 健太郎 様	神奈川県小田原市	30,000	お米
9	青木 敬子 様	さいたま市南区		お米
10	李 慶徳 様	東京都荒川区	30,000	お米
11	石川 裕之 様	神奈川県川崎市	30,000	お米
12	宇良田 心 様	熊本県天草市	30,000	お米
13	井上 翼一 様	熊本県合志市	30,000	お米
14	坂本 公敏 様	沖縄県那覇市		お米
15	門司 貴文 様			お米
16	中西 俊輔 様	沖縄県石垣市	30,000	お米
17			30,000	お米
18	尾山 純一 様	佐賀県佐賀市	30,000	お米
19	原野 徳男 様	福岡県筑紫野市	10,000	漬物セット
合計			510,000円	

税務係より
大切なお知らせ

『地籍調査が完了しました』

～平成27年度から新しい地積で課税～

平成6年度から始まった地籍調査ですが、全ての地区が調査終了し、平成26年度で登記手続きが完了します。

これまでは未調査地区との税の均衡性を考慮し、地籍調査前の地積で固定資産税を課税してきましたが、地籍調査終了に伴い、平成27年度から地籍調査後の登記地積で課税致します。

なお、筆界未定地となった土地については、地籍調査前の地積が課税地積となります。

登記地積による課税について、皆様のご理解をお願いします。ご不明な点は役場総務課 税務・地籍係までお問い合わせ下さい。



暑中お見舞い
申し上げます

■産山村人口の動き(7月31日現在)			
男	出生	0人	死亡 0人
女	出生	0人	死亡 0人
合計	出生	0人	死亡 0人
世帯数	出生	0人	死亡 0人
男	転入	4名	転出 1名
女	転入	1名	転出 1名



レポーター
8年生 鈴木 大翔くん

この料理は、見た目は豚肉や野菜が入っていて、味は少しトマトの酸味があり、お肉の味が出ている最高の一品です。

学校給食 探検



こんにちは

夏休みに入りましたね!産山も暑い日が続いていますが、みなさん夏バテしていませんか?夏休みは生活リズムが乱れがちです。「早寝」「早起き」「朝ごはん」を守って、規則正しい生活を送りましょう!!
ぜひ、夏休みはいろいろなことにチャレンジして、元気に夏を乗り切りましょう!!



産山給食センター
栄養教諭
上月 直美

レシピ No.4 ☆豚肉のブレゼー (4人分)

材 料	分 量	作 り 方
豚肉もも	150g	①豚肉は軽く塩こしょうをする。
塩	少々	②じゃがいもは一口大、にんじんはいちょう切り、玉ねぎはくし形、パセリはみじん切りにする。
こしょう	少々	③鍋に油を入れて熱し、肉を炒めて肉の色がかわったら野菜を加えて炒める。
じゃがいも	200g	④分量の水を入れて煮る。
にんじん	60g	⑤野菜に火が通ったら味つけをして煮込む。
玉ねぎ	200g	⑥仕上げにパセリと生クリームを加えてできあがり
マッシュルーム	50g	
パセリ	5g	
ケチャップ	カップ1/2	
ウスターソース	大さじ1/2	
赤ワイン	大さじ1/2	
コンソメ	5g	
生クリーム	大さじ1	
水	カップ1	



「ブレゼー」とは、フランス語で弱火で煮込むという意味です。給食では、疲労回復に効果のあるビタミンB1を含んだ豚肉をたっぷり使ってブレゼーを作りました。☆ジ

このコーナーでは今年1歳の誕生日を迎える“むらの宝”を紹介します。

あぐすくDiary

☆井 陽都ちゃん 8月16日生まれ



父 信雄さん
母 弘子さん(二男)

●名前にこめた思い
進む道にお日様が沢山あたりますようにと願いをこめました。
●お子さんへのメッセージ
元気ですくすく成長してね。
●みなさんへーき!
食べることで太兄ちゃんが大好きです。みんなよろしくお願ひします。

☆内山 陽翔ちゃん 8月13日生まれ



父 貴文さん
母 美里さん(二男)

●名前にこめた思い
いつも晴れるようにと願いをこめました。
●お子さんへのメッセージ
いつも元気に育ってください!
●みなさんへーき!
お兄ちゃん、いつも遊んでくれてありがとう!



～県民の命(いのち)・財産を守り、これからの熊本を背負う人材を募集しています!～

無料登記相談所
を開設します

当日は、土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する相談について熊本地方方法務局員が対応しますので、お気軽にご相談下さい。

なお、事前の予約が必要です。

日時…平成26年8月21日(木)
10:30から15:00まで
(ただし、12:00から13:00までは除きます)

場所
阿蘇市役所2階会議室
問合先
熊本地方方法務局
阿蘇大津支局
電話番号
096-293-2272
(阿蘇市相談予約とお申し出下さい。)

平成26年度熊本県警察職員募集(警察官B・警察事務)

募集職種		警察官B(男性・女性)	(警察事務)
願書配布		配布中	配布中
受付期間	郵送又は持参	8月11日(月)～8月29日(金)	郵送又は持参
	インターネット	8月11日(月)～8月26日(火)	インターネット
第一次試験	試験日	10月19日(日)	9月28日(日)
	試験内容	教養・作文	教養・適正
	合格発表	10月28日(予定)	10月7日(予定)
第二次試験	試験日	体力 11月15日(土)・11月16日(日)	作文 10月25日(土)
	面接	11月22日(土)～11月25日(火)	面接 11月1日(土)～11月2日(日)
	合格発表	12月上旬	11月中旬
受験資格		18歳～27歳の方 (昭和62年4月2日～平成9年4月1日生) ただし学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業又は平成27年3月末までに卒業見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。) は受験できません。	18歳～21歳の方 (平成5年4月2日～平成9年4月1日生) ただし学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業又は平成27年3月末までに卒業見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。) は受験できません。

○採用予定数は、

- 警察官Bが41人程度(男性34人、女性7人)
- 警察事務が3人程度です。

○採用についてのお問合せ

- 阿蘇警察署 総務係 TEL22-5110 内線211～213
- 熊本県警察本部 警務課採用係 TEL096-381-0110



Let's cooking!

～チンゲン菜を使ったレシピ～ [Lesson.1]

○チンゲン菜のかりかりじゃこサラダ

材 料	分 量(2人分)
チンゲン菜	2株(1株100g)
じゃこ	30g
子葱	5～6本
天かす	適量
大葉	5枚
ポン酢	適量(お好みで)
ごま油・サラダ油	適量(1:1)
おろしにんにく	適量

作 り 方

- ①チンゲン菜と大葉を千切りにし、ボールでざっくり混ぜ合わせたら器に盛り合わせておく
- ②フライパンに1:1の割合で少し大目のごま油とサラダ油を入れ、じゃこがかりかりになるまで炒める
- ③じゃこがかりかりになったらおろしにんにくと子葱のみじん切りを加え、熱いうちに①にトッピング
- ④上から天かすを散らし、ポン酢をまわしかける



ポイント

※生のチンゲン菜の食感と味を楽しめるよう、なるべく細かい千切りにしましょう。
葉と茎を分け、茎の部分は一枚ずつはがしてから千切りにすると太さが均一に!



うぶやま 議会だより

UBUYAMA 第74号 平成26年6月 定例会

発行 産山村議会 阿蘇郡産山村山鹿488-3
TEL 0967-25-2211 FAX 0967-25-2864
編集 産山村議会 広報特別委員会

平成26年第3回定例会が、6月20日から6月27日の会期で開かれました。
承認案件5件、報告案件2件、補正予算案件1件、条例改正案件4件が上程され、審議・可決されました。

◎平成26年度 一般会計の主な補正内容

- ・総務費・・・ 6,496千円（賃金、委託料、工事費等）
- ・民生費・・・ 5,591千円（工事費等）
- ・農林水産業費・・・172,988千円（使用料、給付金、補助金等）
- ・商工費・・・ 6,057千円（委託料、工事費）
- ・土木費・・・ 98,450千円（委託料、工事費）
- ・教育費・・・ 12,923千円（工事費、備品購入費等）
- ・補正額・・・ 302,613千円

補正後の予算額・・・23億2,227万3,000円

条例改正

- ・産山村診療所医師住宅管理条例の一部改正
- ・産山村立学校教職員住宅管理条例の一部改正
- ・産山村消防団員の定員、任命、給与、服務等に関する条例の一部改正
- ・産山村分水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

●27日は、5名の議員が登壇して質問を行い定例会を閉会しました。

●5名の方の一般質問は、次のとおりです。

村長
村では平成21年度に就農研修施設、平成23年度、平成25年度にホウレン草学校を整備し新規就農者の受入を推進してきました。
栽培技術の習得には、当時の担当課長、ホウレン草部会員、新規就農者受入協議会から指

本郷 水城議員
この村に平成21年から6組の就農者を受け入れ、5組が頑張つてホウレン草を栽培している。私も新規就農者受入協議会の一員となっており、時間があれば圃場に向いて相談にのっているが、就農者は裸一貫で慣れない農業に取り組み、土壌の問題、病害虫の問題等で悩んでいるのが現状だ。
指導状況がどのようになっているのか何う。
また、経営状況をどの程度把握されているのか。

○新規就農者対策について

一般質問

●村民カレンダー

平成26年8月～平成26年9月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所	月日	曜	行事予定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
8/5	火	中山鹿・家壁サロン（13:30～） 海山交流（～7日）		○		21	木		リサイクル	○	○
6	水			○		22	金		可燃物	○	
7	木		不燃物	○	○	23	土	図書室開放日（10:00～15:00）			
8	金		可燃物	○		24	日				
9	土	図書室開放日（10:00～15:00）				25	月	農業委員会（予定） 小中学校夏季休業終了	可燃物	○	○
10	日	ふるさと総合健診 （～11日 旧山鹿小学校）				26	火	産山サロン（13:30～）	ビンカン	○	
11	月		可燃物	○	○	27	水			○	
12	火	星空観察会（夏のペルセウス座 流星群 20:30～うぶやま牧場）	ビンカン	○		28	木			○	○
13	水			○		29	金		可燃物	○	
14	木				○	30	土	村消防団通常点検 （9:00～産山小中学校グラウンド）			
15	金	熊本県戦没者慰霊祭 産山村成人式 職員採用試験申込締切	可燃物			31	日	複合健診（～8月1日 旧山鹿小学校）			
16	土					9/1	月		可燃物	○	○
17	日					2	火			○	
18	月	南田尻サロン（13:30～） 南部サロン（13:30～）	可燃物	○	○	3	水			○	
19	火	中田尻サロン（13:30～）		○		4	木			○	○
20	水	乙宮サロン（13:30～）		○		5	金	田尻サロン（予定）	可燃物	○	

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場（担当課）までお尋ね下さい。

文筆のすずめ

反省
あなたは、自分自身を見つめたことがありますか？私はむしろ背を向けていた。自分とは、我、我の塊まりであることに……笑っている あなた もしかして…… 平川 酒井 耐子

短歌
美更川に 丸木架け橋 列並みて 川面に映す 徒人の影 （徒人：歩いて渡る人） 御湯船 関野 侃作

俳句
日々伸びる 田んぼの青の たくましさ 佐藤ヨシ子

導を行なっているが、反収は低く経営の安定には至っていないのが現状かと思う。

このため平成25年度から営農指導員を配置し、主に新規就農者への栽培技術の指導を行なっている。

今後も、指導員による巡回指導や農家の皆さんの協力により経営の安定を目指す。

詳細は、担当課長より説明させる。

経済建設課長

平成25年度は、新規就農研修施設の研修は週1回以上、新規就農者は月1回以上の巡回指導を実施している。連絡があった場合には、常時対応を行なっている。

指導内容は、主に栽培管理に関するアドバイスで、中でも病害虫発生に係る防除指導が多い。

また、ホウレン草以外の作目にも関心が多いということで、ミニトマトの現地視察も実施した。

昨年度の指導実績は、就農者ごとに実績一覧表を作成して

おり、反当収入についても個人差はあり、今後指導を行い経営の安定化につなげていきたい。

本郷 水城議員

経営状況を把握することによって、本郷の指導ということが言えると思う。就農者が安心して定住されるような指導の強化を願う。

○今後の受入について

本郷 水城議員

新規就農者として産山村に移住されてきた6組の関係者で20名程度の人口が確保されている。

当初予算で、ホウレン草学校のハウス工事で3600万円の予算が計上されているが、受入施設には現在申し込みがない状況になっており、今後の定住対策や新規就農者の受入をどのように考えているのか伺う。

村長

現在、新規就農者関係で21名の定住人口の増加につながっ

ている。経営が大変難しく青年就農資金給付制度等を活用しながら村のホームページで募集や情報提供を行い県にも協力をお願いしている。

県より夢チャレンジ事業の中で、泊二日の定住、移住モニターツアーの提案を受けている。今後、このモニターツアーに取り組みたいと考えている。

本郷 水城議員

新規就農者受入に関するホームページでは、研修生の募集要項だけで産山村のPRがないように感じた。教育、医療のPRを載せたらどうかと思う。

経済建設課長

現在、募集要項だけしか載せていない。今後、企画サイドのホームページ担当者と連携し産山の魅力を存分に発信していきたい。



○後継者対策について

本郷 水城議員

近年、農業後継者によるトマトやアスパラガス等の栽培や畜産の繁殖経営等で若い人が頑張っている。

今後、農業後継者対策をどのように考えているか伺う。

村長

産山村に現在20歳代から40歳代までで30名程度の認定農業者がいる。先日行われた意見交換会の場において、農業後継者から産山村農業振興推進事業費補助金の継続等の要望もあった。

意見も踏まえて消費税の増税、資材の高騰も考えられ、今後農業後継者対策にしっかりと取り組んでいく。

○意見交換会について

西村 直樹議員

6月に行なわれた村長との意見交換会では、どのような意見、要望などがあったか。私の地元田尻で活発な意見

があり、例えば役場の危機管理、農業振興の助成、合併浄化槽水道管の復旧などたくさん話が出た。

他の3地区からどのような意見、要望が出たかたずねる。

村長

本来2月の実施予定が、大雪のため6月に延期になり私としては早く意見を聞き村政に反映したかったが、若干遅れて申し訳ないと思っている。

私が掲げた項目についていろいろ意見をいただいた。特に、若い人たちが来られて意見を述べたことでとても力強く思った。また、交換会で出た意見、要望をどのように村政に反映していくのが一つの課題でもある。私が掲げた公約を着実に進めていきたいとの思いで意見を聞いたところである。

内容については、担当課長より答弁させる。



総務課長

共通して出た意見は、今後の農業施策、有害鳥獣対策、交通センターアンテナショップ、役場職員の危機管理問題などの意見があった。

西村 直樹議員

そのさまざまな意見の中で、村長はすぐに取り組むこと、やりたいことは何かを伺う。

村長

すべてのことで予算なしでは出来ない部分もあり、公約の中で提案をしており、その中で検討している。未来会議をつくる事務局の設置を考えている。今後、取り組めるものは取り組み、早急に協議を進め二つ三精査しながら実行していきたい。村内を回り皆さんの意見を聞き、私たちも足りなかった部分、村民が困っていること、たくさん聞くことが出来た。役場の職員に対しても厳しい意見が出たことも事実で、真摯に受け止め村民目線で行政を行なうことが一番大切だと思った。

○村長の公約について

井 文紀議員

村長は6本の大きな柱を掲げている。公約を実現するために産山の未来をみんなで考え、夢を真剣に語り合う産山未来会議を創設すると言ったが、どのような構成メンバーで、どのように進めていこうと考えているのか伺う。

村長

村長になりその間未来会議についてずっと検討してきたところである。現在、課内の調整を図りながら、私の思いを職員全員で共有することが番大事ということを進めている。来月には事務局を立ち上げていかなければならないということで、どこかの課にするか今検討しているところである。多くの課題があるが出来るものからやっていくことと、将来この産山に暮らしてよかったと同時に産山で暮らしたいというところに持っていきたい。メンバーについては、いろいろな

世代に参加してもらい、各種の問題を検討していく。

○観光振興事業について

井 文紀議員

産山村のアクセスの道路整備は、観光事業促進にとっても極めて重要で、ヒゴタイ公園から山吹水源を経由する道路整備は急がれる問題として考えており、アクセスをどのように改善するかは観光振興事業推進の鍵である。

南は国道57号線経由、北は442号線及びやまなみ道路の経由が当村へのアクセスだ。

山吹水源を経由する道路整備は、牧野と自然環境に配慮しつつも優先順位の上位に位置することを求めるものであり村長の考えを伺う。

村長

現在、442号から入るところの整備を行なっているところである。優先順位が現在どういった状況になっているか、補助事業等を取り入れていかねばならないので非常に難しい面もある

○高齢者及び交通弱者対策について

西澤 正義議員

現在、産山村には多くの70歳以上の高齢者の方が免許を持っており、買い物・病院の通院等に利用している。70歳以上は、免許更新時に高齢者講習の義務化で、中には免許の返上というケースが増える予想される。村内を移動する場合は、スクールバス及び診療所の送迎バ

スにより、役場、郵便局、診療所には来れるようになっている。村外に行く場合には、外出支援で熊本市・阿蘇郡市及び竹田市・別府等まで行ける。

現在、運行している九州産交のバスと阿蘇市と共同運行の予約制乗合タクシーの利用状況とその事業者への補助金について伺う。

村長

平成19年度から本村のバス路線は産山環状線となり、スクールバスと診療所の送迎バスを路線バスと連結をさせ、財政を圧迫しない、スリムな形の交通体系になっている。これは、合併当時に行財政改革という中で多くの事業が見直しをされ、その中でバス路線の見直しが行なわれた。

路線の見直しに伴い、田尻地区の路線バスが運行されなくなつたことに対する措置として、平成22年度から阿蘇市の宮地地区まで、阿蘇市と共同で運行する乗合タクシー事業に取り組んできた。その利用状況と補助の実績が平成25年度実績で

年間延べ85名、補助金額で29万円となっている。今後増加するということも考えられる。

地域交通機関としての維持をしていかなければならないと思っており、利用区間の見直しについても今後十分検討する時期に来ていると実感をしている。高齢者の方々の会合に出席するとそういう意見も聞く。今後乗合タクシーの利用区間の見直しと同時に、路線バスの運行状況についても、村は真剣に考えていく。

西澤 正議員

村長の答弁で、区間の見直しの検討ということだが今でも路線バス、乗合タクシーのない地区は、産山区と田尻区の竹の畑地区、山鹿区の杖木原から平川地区については、村の診療所の送迎バスを利用し山鹿まで来て、路線バスに乗っていく以外は方法がない。

そういう中で、一番簡単な方法は、阿蘇市との共同運行の乗合タクシーの利用区間の見直しができるれば解決できる。

これは予約制で、予約があれば走るので、ランニングコストもかからない。私は可能性があるところ

思う。

以前は、村内にも多くの商店があり、移動販売等で鮮魚、精肉等の販売があったが、現在は個人商店とAマートの3軒で、買い物は交通手段がない方はタクシー等利用し、宮地・竹田方面に行っている。生活必需品の購入が非常に厳しい状況になっている。買い物対策については、国の施策で買い物支援という項目も上がつていたと思う。村ではどのような対策ができるか買い物支援等を含め、村長の意見を伺う。

村長

阿蘇市との協議も必要と思う。乗合タクシーの利用区間の見直しは早急に検討したい。

高齢者の買い物の支援は、日本国中それぞれの地域でいろんな取り組みがなされている。村でも高齢者への買い物の支援について、プロジェクトで高齢者の医療や福祉、介護といった問題の中で検討している。村内の商工関係者やJAとも協議をしていきたい。

全国各地を見ると、ガソリンがないところでは高齢者の方々が運営をしているとか、いろんな状況がある。そういった状況

参考にしながら、産山村で安心して生活ができる状況をどう構築していくかを皆さんの知恵を借りながら、この村で住みたいという環境をつくっていきたい。

西澤 正議員

以前、熊日新聞にJA芦北だつたと思うが、コンビニと協力して移動販売をしたという記事が載っていた。Aマートを例えると、朝8時半から5時で店が閉まる。農作業等をした場合、5時過ぎに買おうと思った場合、買えなくそれでわざわざ村外に買い物に行っているケースもある。三セクの御湯船温泉等は、朝7時から夜10時まで営業している。逆に言うと温泉に通う、いわゆる循環バスに店をセツトすれば、買い物ができ入湯客も増えるというところで、三セクにとっても二鳥の部分じゃないかと思う。販売の定員は受付と両方できるので、二つの方法としても可能と思う。今後その取り組みについて注視していきたい。

最後に、高校生の通学補助について尋ねる。本年4月以降、消費税が5%から8%に増え通学の高校生がいつも6人〜7人いたが、最近2、3人になっている。

消費税値上げ後、運賃が上がった、運賃助成について考えるべきではないか。結果的に、バス会社に払う補助金は少なくなる。村長はどう考えるか。

村長

消費税が増税になり、保護者の負担が大きくなっているというのは事実であろう。

現在、子育て支援事業の二環として、乳幼児子ども医療助成制度や児童手当制度、保育料の軽減事業など取り組んでいる。バス通学の支援、または熊本

でやつぱりアパートなどを借りて高額な負担をしながら子どもを育てているということは、すべての面で子育て支援という形の中で取り組んでいかなければならない。どのような形で支援できるか、プロジェクトチームを立ち上げており、今後は住民の意見も聞きながら、やれることは実施していく。

西澤 正議員

若い高校生等への投資は、将来地元に残っていただくための、いわゆる後継者としての投資というふうに考えて、早急に対策を打ってほしい。

○執行の役割と責任について

井 威夫議員

執行の役割と責任について質問する。

産山村は、農業を中心に発展し豊かな自然が守られてきた。いつもどこかで人が集い、笑顔が見られる豊かな村であったように思う。しかし、昭和の後半を境に第一次産業は厳しい経営に迫られ今日に至っている。

農家の後継者は、減少の一途をたどり、少子高齢化の波は全国に遅れることなく進んでいる。村の財政も厳しさが増し、このような状況の中、毎年村民の血税をつぎ込んでいくところがあり、改革が迫られている。過去を批判するわけではないが、当時の執行の責任もあると思う。そのほとんどが観光目的の箱物で、当時村民の中には反対の意見を持つ者もいた。私もその一人だ。現在でも執行の考え方は周

りの考え方に耳を貸さないところがあるように思う。少しは、研修やテレビ、新聞等での報道で過疎地域をよみがえらせた、70歳代、80歳代の方々が楽しみながら働いている姿を見たことがあるはず。簡単に人に貸し、経営が困難になれば出て行き、そしてまた次の人へ。執行のあり方とは、このようなことではないのか。いい加減な気持ちで仕事をしているとは思わないが、良い結果を出して村民から良い評価や満足の声を聞くような仕事をしてほしい。

責任を持つということは、今の時代にあふましい計画を立て、経費をできる限り抑え、若者にこれ以上の負の遺産を作らないことを念頭において執行してほしい。

責任を持った考えで行なっているのか、村長の考えを伺う。

村長

執行の役割ということ、特に観光事業についてお尋ねがあった。

今日、初めて聞きすべてについてお答えはできかねるところも

ある。真摯に受け止めてやっていきたい。

産山村は、農林畜産業を中心とした村づくりが今まで行なわれてきたというふうに私も認識している。ここ何十年かは、観光にも力を入れるようになり、第二セクターをつくり20年

余り経っているというような状況だ。執行の取り組み方は、そういうことを考えてやっているのかという意見であった。大変厳しい意見で、今まで取り組んできた施設をどう利用していくかということが一つの課題かと思っている。

今後、観光事業等については、事業の見直しも含めてやっていかなければならないと思っ

井 威夫議員

私が執行の立場にいるなら、村民の批判や不満の声を受けて平気でおれるだろうかと思

えることもある。批判があれば、どこがどう間違っているのか村民の意見を聞いてみるぐらいの気持ちもあつていいと思う。間違いは正し説得するぐらいの意

気込みが必要だ。また、地域の参加が必要であれば地域の意見を聞くことが、地域づくりや環境づくりには必要ではないかと思う。特に、田尻地区の水源地周辺は産山の観光の原点ではないか。

設計や計画はコンサルや設計会社に依頼する前に、十分に村民の意見や思いを聞き、村の将来を考えていかなければ産山に未来はないと思う。

一生懸命にやった仕事で、村民に批判されてうれしくないはずはない。役場を退職した後に、自分のした仕事は今も村のためになっていると喜べるような働きをしてほしいと強く思う。

村長

熱い思いを今聞かせていただき、本当にありがたい意見だと思

った。村民の意見、議会の意見は一番大切だ。

大変いい意見をいただいた。

うぶやま議会だより

平成26年7月 臨時会

平成26年第4回臨時会が、7月15日に開かれました。
補正予算案件1件、報告案件1件、農業委員会委員の推薦が上程され、審議・可決されました。
また、村内巡視が決定され、28日に実施致しました。

- ◎平成26年度 一般会計の主な補正内容
- ・総務費・・・ 2,760千円（村有林間伐委託等）
 - ・教育費・・・ 18,000千円（給食センター工事費等）

・補正額・・・ 20,760千円
補正後の予算額・・・ 23億4,303万3,000円

報告案件
・株式会社「うぶやま」の経営状況報告について

農業委員会委員に3名を推薦
・井 健二氏（村議会経済建設常任委員長）
・佐藤 由佳氏（産山地区）
・井 洋美氏（田尻地区）



★第2回 産山村子どもヘルパー活動★

7月7日（月）、「第2回産山村子どもヘルパー活動」を実施しました。今回の活動では、独居世帯3軒と、なでしこの里・ほっと館を訪問しました。

ヘルパー活動では、訪問先の希望に応じ、窓拭きや掃除等のお手伝いをしました。また、なでしこの里・ほっと館では、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にけん玉やカルタ等を行い交流を深めました。

村内の独居世帯・高齢者二人世帯の皆さん、草取りや掃除で困っている方がございましたら、一度この活動を利用してみてはいかがでしょうか？ご遠慮なく社会福祉協議会（電話23-9300）までご連絡ください。



窓拭きの様子



床掃除の様子



活動の様子



奉仕活動に参加された皆さん

7月11日（金）、本村多目的屋内施設周辺の草刈りや施設内の清掃等の奉仕活動が行われました。当日は15名程の方が集まり、施設周辺は見違えるように美しくなりました。

施設周辺の草刈りや清掃活動にご協力いただきありがとうございました。

『奉仕活動』

「災害に強い 地域づくり 人づくりを目指して」 ～阿蘇広域災害ボランティア養成講座～

平成24年度の九州北部豪雨では、産山村を含め阿蘇地域で甚大な被害が発生し、災害ボランティアの支援が新聞やメディアに大きく取り上げられました。

今月号の広報折り込みにて「阿蘇広域災害ボランティア養成講座」の開催及び参加者を募集しています。参加費は無料で、活動に関心がある方のお申し込みをお待ちしています。（※申込方法につきましては、チラシ裏面の参加申込書を提出して頂くか、電話でも受付を行います）

また、今年度は産山村が会場になっておりますので、多くの皆様の参加をお待ちしております。詳細につきましては、広報折り込みチラシ（両面）をご覧ください。

災害に強い 地域づくり 人づくりを目指して
阿蘇広域災害ボランティア養成講座

期日：平成26年 9月7日（日曜日） 9:00～受付
9:15～開講式 14:30 終了
※詳しくは裏面をご覧ください。

集合場所：産山村役場集会所（産山村山道 488-3）

●開催の目的
平成24年の九州北部豪雨災害では、阿蘇地域でも大きな被害が発生しましたが、今後もいつか被災地になってもおかしくありません。特に甚大な被害が発生した場合、地元だけでは被災者（世帯）の支援が難しく、多くのボランティアによる支援が必要となります。

●参加費：無料
●参加対象者：阿蘇市7市町村の住民で災害時のボランティア活動や
支援活動に関心のある方
●加 費：無 料

申込締切日：平成26年8月25日（月曜日）まで

《平成26年度初盆を迎えるご家庭》

	地区名	物故者名	世帯主	初盆供養所
1	飛 瀬	川瀬 ツネ子	川瀬 孝一	自宅にて
2	石 尾 野	高橋 フミ子	高橋 富義	自宅にて
3	迫	西山 アイ子	西山 正利	自宅にて
4	御湯船東	井 マツヲ	井 利則	自宅にて
5	小 迫	西林 光枝	大塚まち子	阿蘇市小野田
6	上竹の畑	酒井 一憲	酒井 郁子	自宅にて
7	下竹の畑	酒井 敬昭	酒井 政幸	自宅にて
8	西 田 尻	西村 サミ	西村 光	自宅にて
9	牧 野	井野 ナツ子	井野 剛	自宅にて
10	牧 野	牧本 義光	牧本かつ子	自宅にて
11	杖 木 原	井 恒光	井 エミ子	自宅にて
12	上山鹿東	小野 悦夫	小野 成治	自宅にて
13	上山鹿東	佐藤校滋郎	佐藤眞智子	自宅にて
14	中山 鹿	井 博司	井 周以知	自宅にて
15	中山 鹿	荒毛 ミチ子	荒毛 幸雄	自宅にて
16	家 壁	宮川 大樹	宮川 準一	自宅にて
17	山 中	吉本トミエ	吉本千代信	自宅にて
18	大利日向	筑紫みかさ	筑紫 雄二	自宅にて
19	大利北向	大久保博愛	大久保賢之進	自宅にて
20	原片俣西	工藤 孝男	工藤 洋司	自宅にて
21	谷片俣西	衛藤 ケサミ	衛藤 嗣良	自宅にて
22	千 部 塚	合使 ナツ子	合使 親見	自宅にて

冠婚葬祭の簡素化についてご協力をお願いします。
初盆を迎えるご家庭に簡素化について下記内容でご
協力をお願いしています。お参りをされる皆様のご理解
とご協力をお願いいたします。

1. お参りをされた方へのお返しは
しません。
2. 料理は出しません。
お茶と茶菓子程度とします。
3. アルコール類は出しません。



社協だより

平成26年
第242号
発行者
産 山 村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

平成26年度 産山・波野親善 ゲートボール大会

平成26年6月27日（金）、波野屋内ゲートボール場において、平成26年度産山・波野親善ゲートボール大会が開催されました。

当日は、産山・波野より9チーム（約30名）の選手が集まり、本村からは、3チーム（11名）が出場されました。日頃の練習の成果を発揮され、2位に入賞されたチームもありました。産山・波野両選手は試合の空き時間等を使って楽しくお話をされるなど親善を深められていました。大会に出場された皆様、大変お疲れ様でした。



開会式の様子（優勝旗返還）



競技の様子

子どもと共に

絵本とお話を楽しむ交流会

～第24回 くまもとお話の交流会

in 産山

2014年9月7日 (日)

【受付】10時00分 【閉会】16時15分

講話 「絵本」の楽しみ・「お話」の楽しみ&語り

講師 田中千代野さん 菊島紘子さん 梅田恵子さん

会場

産山小・中学校メディアセンター

参加費

500円(当日:700円)/高校生以下無料

募集対象

幼児以上

人数

120人

【参加申込み方法】

参加をご希望の方は、事前に下記事務局までお申し込み下さい。

連絡先: 文庫とおはなしの会連絡会くまもと事務局

(産山村教育委員会内) 電話 25-2214

毎年県内のお話グループのお世話によって開催されている「熊本お話の交流会」が今年は産山村で開かれます。ゲストに横浜・西宮・福岡で活躍されている語り手をお招きします。また、県内外のお話グループの方がたによる楽しいお話会もあります。お話の世界を楽しんで下さい。

皆様のご参加をお待ちしております。

読み聞かせグループ

おはなしポッケが事務局で

がんばっています



26 読書フェスティバルにて